

サービス評価結果報告書

中津市福祉部介護長寿課 御中

提出日:令和 8年 1月 19日

サービス種別 (該当に○)	定期巡回・随時対応型訪問介護看護			
	○	小規模多機能型居宅介護	○	介護予防小規模多機能型居宅介護
	看護小規模多機能型居宅介護			
事業所番号	4490300110			
事業所名	ケアホーム・里の手			
法人名	医療法人 英然会			
代表者名	里見 隆彦			
事業所所在地	(〒871-0024) 中津市中央町 1-8-29			
担当者名	堀江 剛			
連絡先	電話	25-3100	FAX	25-3105
	mail	satonote@eizenkai.jp		

以下のとおり、資料を添えて提出します。

運営推進会議等での評価 実施日	実施日:令和 7年 11月 21日
-----------------	-------------------

「※要提出」の書類を添付します。

定期巡回・随時対応型訪問介護看護	
<input type="checkbox"/> ※要提出	・(別紙1) 自己評価・外部評価 評価表 ……公表

小規模多機能型居宅介護(介護予防含む)	
	・(別紙2-1) スタッフ個別評価 ……事業所にて保管
<input checked="" type="checkbox"/> ※要提出	・(別紙2-2) 事業所自己評価 ……公表
	・(別紙2-3) 地域からの評価 ……事業所にて保管
<input checked="" type="checkbox"/> ※要提出	・(別紙2-4) サービス評価総括表 ……公表

看護小規模多機能型居宅介護	
	・(別紙3-1) 従業者等自己評価 ……事業所にて保管
	・(別紙3-2) 事業所自己評価 ……事業所にて保管
<input type="checkbox"/> ※要提出	・(別紙3-3) 運営推進会議における評価 ……公表

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年10月29日(16:30~17:30)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	堀江、田中、今池、太神 下畑、中嶋、武本、我毛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	7	0	0	8

前回の改善計画	新規の利用者や家族とコミュニケーションをしっかりとって、利用始めの不安が早く取り除けるような関係を作っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	新規利用者に対しては、また来所したいと思っていただけるように寄り添った対応を心掛けている。家族とは、まだ十分とは言えないもののニーズの把握のためコミュニケーションをとるようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	6	2	0	0	8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	6	0	0	8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	7	1	0	0	8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	6	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
職員間で定期的にミーティングを行い、利用者の状況や新規利用者の情報、支援の方針などを共有している。疑問があればすぐにスタッフに相談できる環境が整っており、利用者が安心して過ごせるよう配慮されている。 来所前から注意点や目標を共有し、来所時には寄り添った対応を行うことで、安心して過ごせるよう努めている。 本人との会話や様子の観察を通じて希望やニーズを把握し、必要な支援を提供している。 慣れていない利用者が他の利用者と話しやすくなるよう、座席などの環境面にも配慮している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用者の家族の方との関係作りがあまりできていない。家族の方と会う機会がなかなかない。 日々勉強しながら仕事しているができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
スタッフ全員でサービス利用時や通所の送迎の機会に利用者や家族とコミュニケーションを図り、アセスメントを行っていくことで情報やニーズの把握に努めていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年10月29日(16:30~17:30)
------------------	-----	-------------------------

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー	堀江、田中、今池、太神 下畑、中嶋、武本、我毛
-----------------------	------	----------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	7	0	0	8

前回の改善計画	個人のケアプランの課題や目標を分かりやすい形にしてスタッフ全員が意識しながら日々のかかわりができるようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティング等での情報共有の中で大まかな目標の確認はできている。目標が十分に分かりやすい形にはなっていないかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	7	0	0	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3	5	0	0	8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	6	0	0	8
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	5	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者の介護計画を確認し目標を目指し変化があればミーティングで共有している。個人全ての目標は覚えきれていないが、状況に合わせた短期目標は計画作成担当者を含めた職員で情報共有をして課題に取り組んでいる。介護計画書の目標を意識しながら利用者との関りができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
目標の確認ができていないことがある。個人のプラン確認や目標が分かりやすい形にはなっていないことがある。機能訓練等を率先して行うことができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
個人のケアプランの課題や目標を分かりやすい形にしてスタッフ全員が意識しながら日々のかかわりができるようにしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年10月29日(16:30~17:30)
3. 日常生活の支援	メンバー	堀江、田中、今池、太神 下畑、中嶋、武本、我毛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	7	0	0	8

前回の改善計画	本人や家族とコミュニケーションをとり、以前の暮らし方について今以上に情報がいただけるようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者とは比較的コミュニケーションが取れており、変化がある場合は申し送りノートやミーティングで共有することができている。把握した変化にも対応が出来る。家族とのコミュニケーションを増やしていくとより良くなると思われる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	4	4	0	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	3	0	0	8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	6	0	0	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	3	0	0	8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	4	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人の様子や会話にて、その時、その時に応じた支援を行えている。利用者との関りで体調変化に気づき、その都度対応することができた。職員にも報告、共有している。ミーティングで利用者同士の関りがスムーズにいくように気づいた点を話し合い、良い環境で過ごしていただけるよう努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用者の生活や職業は確認できているが、10個以上となると以前の暮らし方を挙げられない。利用者と家族から以前の暮らし方についての情報を聞くことが出来ると良いと思う。利用者、家族とのコミュニケーション不足。アセスメントが不足している面がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者、家族とコミュニケーションをとり、以前の暮らし方について今以上に把握できるようにしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年10月29日(16:30~17:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	堀江、田中、今池、太神 下畑、中嶋、武本、我毛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2	6	0	0	8

前回の改善計画	家族や地域との関わりを増やし、利用者本人が今の暮らしを出来るだけ長く続けられるようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	十分ではないものの地域資源の力も利用しながら今の暮らしを続けられるよう支援ができています。利用者、家族との会話、ミーティングで情報を収集し職員で共有し支援をしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	6	1	0	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	6	1	0	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	7	1	0	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	6	2	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者との会話の中で、家での生活スタイルや家族については引き出すことができている。利用者の要望に応じてドライブや気持ちが落ち着くように支援できている。利用者がよく行っているコンビニエンスストア等に変わったこと等があれば連絡を頂けるよう、チラシを作成しお願いしている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 民生委員や地域の資源等の把握ができていない。民生員と接する機会が少ない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 家族や地域との関りを増やし、把握した地域資源をミーティング等で共有していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年10月29日(16:30~17:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	堀江、田中、今池、太神 下畑、中嶋、武本、我毛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	8	0	0	8

前回の改善計画	地域資源についての理解を深めて、地域資源の把握、活用が今よりもできるようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	十分ではないが利用者に合わせた地域資源を活用することができた。地域資源について理解や把握がまだ足りていないところがある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	6	0	1	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	4	0	0	8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	3	1	0	8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	4	1	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 買物、銀行への同行や利用者の行きたい場所に行くことができている。利用者に合わせた通い、訪問サービス等の柔軟な支援ができている。近くの方にボランティアで週1回書道教室をしていただいている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域資源の把握の状態や活用の有無について理解ができていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用者とかかわりを今までよりも多く持ち、本人の状態、ニーズを把握し、必要な支援が柔軟に行えるようにしていく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年10月29日(16:30~17:30)
6. 連携・協働	メンバー	堀江、田中、今池、太神 下畑、中嶋、武本、我毛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	7	1	0	8

前回の改善計画	その他のサービス機関との会議に今よりも多くの職員が参加できるよう、ICTの活用も含め体制を作っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	他事業所等との会議は必要時にできているが、計画作成担当者、看護職以外の職員はあまり参加できていない。ICTの活用も少しずつできるようになっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	4	2	1	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	5	1	2	8
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	6	0	2	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2	4	2	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ZOOM等も活用し研修や会議に参加することができた。地元の中学生による職場体験や地域交流秋祭り等で地域の人々と関わりがもてている。小学生が来所し利用者に挨拶したりしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
他サービス機関や自治体等の会議に関してはできていない。自治会等の会議に参加する機会がない職員がいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
その他のサービス機関との会議等に参加する職員が偏らず、今までよりも多く職員が参加できる体制を作っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年10月29日(16:30~17:30)
7. 運営	メンバー	堀江、田中、今池、太神 下畑、中嶋、武本、我毛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	8	0	0	8

前回の改善計画	新型コロナウイルスの影響で地域との共同した取り組みは難しかったが、状態が落ち着いてきたため今までおこなってきた夏祭りなどのイベントを再開していきたい。
前回の改善計画に対する取組み結果	新型コロナウイルスやインフルエンザの流行状況を確認しながら、地域の方と協力し夏祭りの代わりに秋祭りを開催することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	6	0	1	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	5	0	1	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	5	0	1	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	0	7	0	1	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
今年度は地域の方と協力して秋祭りを開催することができた。利用者や家族との会話で意見、苦情を聞きミーティングで話し合い対応している。傘鉾、お祭りの見物は地域の方の協力もありできた。利用者、家族からの意見や苦情はミーティング等で話し対応できている。自分の考えを職員、上司に伝える事が出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
事業所の在り方についてまでの意見は言えていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
新型コロナウイルスやインフルエンザの流行状況を確認しながら、地域の方と協力し秋祭り等のイベントを継続していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年10月29日(16:30~17:30)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	堀江、田中、今池、太神 下畑、中嶋、武本、我毛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	6	0	0	8

前回の改善計画	研修案内等の周知を行い、職場外の研修により参加できるようにしていく
前回の改善計画に対する取組み結果	職場外の研修にも参加できているが、案内を行っているわりに参加者が少なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	6	0	0	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	6	0	1	8
③	地域連絡会に参加していますか	1	4	1	2	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	7	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること オンライン等も利用し職場外の研修にも参加することが出来た。職場内の研修には積極的に参加している。定期的な研修を行いスキルアップに繋げている。ヒヤリハット、事故報告書等を共有し、再発防止に取り組んでいる。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域連絡会には機会がなく参加できていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 研修案内等の周知をわかりやすく行い、職場外の研修にも参加できるようにしていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年10月29日(16:30~17:30)
9. 人権・プライバシー	メンバー	堀江、田中、今池、太神 下畑、中嶋、武本、我毛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	5	0	0	8

前回の改善計画	成年後見制度の必要な方が制度を適切に利用できるよう、今後も定期的に研修に参加し制度の理解を深めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	定期的に成年後見制度の研修に参加し、実際に必要な利用者へ制度を活用することができたが、活用していることを把握していない職員がいた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	8	0	0	0	8
②	虐待は行われていない	8	0	0	0	8
③	プライバシーが守られている	7	1	0	0	8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	5	0	1	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	3	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 研修で学んだ事を活かし身体拘束、虐待は行っていない。定期的に職場内の研修を行い職員の意識の向上が できている。介護や経済的に問題を抱えている利用者にも成年後見制度を活用している。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 成年後見制度に関しては活用する職務についてないため関わっていない。成年後見制度が活用されてい ない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 成年後見制度等の制度を活用している利用者に対しては、ミーティング等で情報の共有を行い、スタッフ全 員が制度の理解をするようにしていく。
---------------	--

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人 英然会	代表者	里見 隆彦	法人・ 事業所 の特徴	母体が診療所であり体調悪化時や急変時などの対応ができ安心した暮らしができるように医師と連携を図り、最期までご自宅で暮らせるように看取りケアの取り組みも行っている。 また、事業所では利用者、御家族の方が笑顔で安心して過ごせるように1人1人のニーズに合わせて問題点を共有し家庭的な雰囲気介護支援が行えるようにしている。
事業所名	ケアホーム・里の手	管理者	堀江 剛		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	4人	1人	1人	1人	0人	1人	0人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	自己評価の改善計画や評価内容について分かりやすく説明し、正しく評価ができるようにしていく。	自己評価で分かりにくい部分は職員に説明を行った。自己評価を行った後ミーティングを通して確認や反省等を行い、改善につなげている。	自己評価を全員で行い、ミーティングで確認しているのはわかりました。	継続した自己評価により事業所や個々の質の向上に努める。
B. 事業所のしつらえ・環境	玄関前に花などを飾り明るくして、より立ち寄りやすい雰囲気づくりに努めていく。	玄関前に花を飾ったこともあったが、継続的ではなかった。利用者さんのご家族の中には、事業所へ定期的に来所して下さる方もいらっしゃるようになった。	玄関周りには写真でも確認できました。きれいにしていると思います。今は玄関前に花はないようです。	引き続き玄関前に花などを飾り明るくして、より立ち寄りやすい雰囲気づくりに努めていく。
C. 事業所と地域のかかわり	秋祭り等のイベントを地域の方と共同で行う。地域の方に事業所の活動等を知ってもらうため、挨拶を継続し交流を深めていく。	地域の方のご協力があり秋祭りを開催することができた。近隣の方への挨拶はできている。	秋祭りでは職員さんがよく動いていました。職員さんは気持ちよく挨拶してくれます。	地域の方と共同で行う秋祭り等のイベントが続けられるように努める。
D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み	外出行事などで利用者が地域の名所を訪れたり、イベントに参加できるよう支援を継続していく。	外出行事を今まで以上、積極的に行った。中津祇園や傘鉾等のイベントも見学することができた。	運営推進会議の時に行事の写真を見えています。中津祇園見物に行っていたのは知っています。	地域の行事、イベントに参加していることを知っていただけるよう、広報紙等を活用していく。
E. 運営推進会議を生かした取り組み	運営推進会議で地域の方から頂いた意見を参考にし、改善したところはわかりやすい形で説明できるよう努めていく。	地域の方と協力して行った秋祭りは、早いうちから運営推進会議等で意見を頂き、参考にさせていただいた。頂いた意見を参考に改善したところの説明が上手くできていなかった。	運営推進会議で出た意見を参考にしていると思いますが、その後どうなったかの説明等で分かりにくい部分がありました。	運営推進会議で地域の方から頂いた意見を参考にし、改善したところはわかりやすい形で説明できるよう引き続き努めていく。
F. 事業所の防災・災害対策	消防署の協力のもと、防災や災害に対する夜間を想定した訓練についても、より実践的に行っていきます。	消防署の方の指導もあり、夜間想定避難訓練も実践的に行うことができた。	写真でも確認できるので訓練を定期定期に行っているのはわかりました。	定期的な避難訓練等の中で習得したことや経験したことを活かし、より実践的な訓練を行っていく。